

中学校部活動の地域移行に関するアンケート結果をお知らせします

昨年、少子化への対応や教職員の働き方改革、地域における文化・スポーツ活動の振興などを目的に、公立中学校の部活動を段階的に地域へと移行する方針が国より示されました。これを受けて、大河原町でも、町の実情に合った地域移行を進めるための取り組みを開始しているところです。

教育委員会では、地域移行を進めるにあたっての重要な資料とするため、昨年10月に町内の中学生とその保護者を対象にアンケートを実施しましたので、その結果（抜粋）をお知らせします。今後は、アンケートの結果や国・県によるガイドラインの内容を踏まえ、更に地域移行の取り組みを進めてまいります。

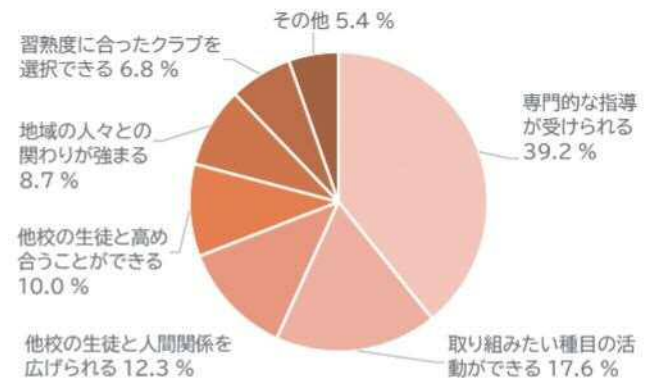
【アンケート実施期間】
令和4年10月3日～7日

【アンケート配布枚数】
町内の中学生とその保護者 各 743 枚

【回収率】
生徒 80.75%、保護者 65.15%

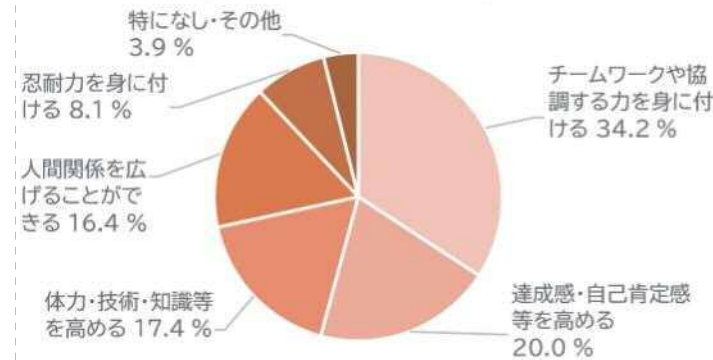
保護者対象アンケート ⑥～⑨

⑧ 地域移行に賛成である理由(2つまで)



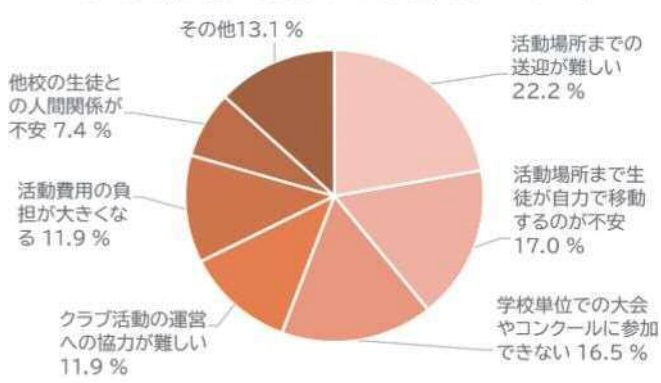
▲地域移行に賛成の理由として、「専門性が高まる」「種目の選択肢が増える」「人間関係の広がり」などを期待する声が多い。

⑥ 部活動が果たす役割として最も期待すること(2つまで)



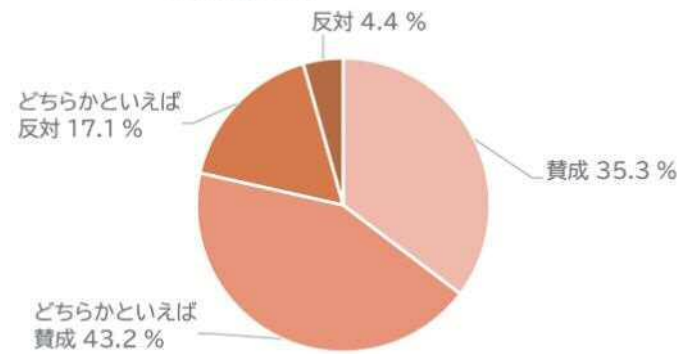
▲部活動の意義として「非認知能力（意欲、協調性、忍耐力、社交性、思いやり、自己肯定感など明確に測定することの難しい個人の特性による能力）」の育成に対する期待が大きい。

⑨ 地域移行に反対である理由(2つまで)



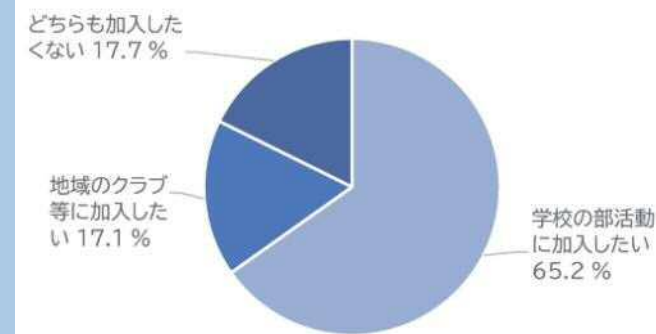
▲地域移行に反対の理由として、「活動場所の問題（移動・送迎など）」「費用負担の増加」「学校単位での大会参加がなくなる」などの不安の声がある。

⑦ 部活動の地域移行についてどう思うか

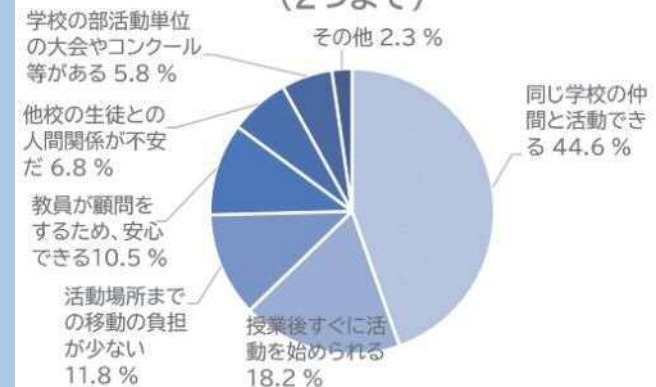


▲「賛成」「どちらかといえば賛成」を合わせると約8割となり、地域移行を肯定的に捉えている保護者が多い。

③ 学校の部活動と地域のクラブ等のどちらかを選択できる場合、どちらに加入したいか

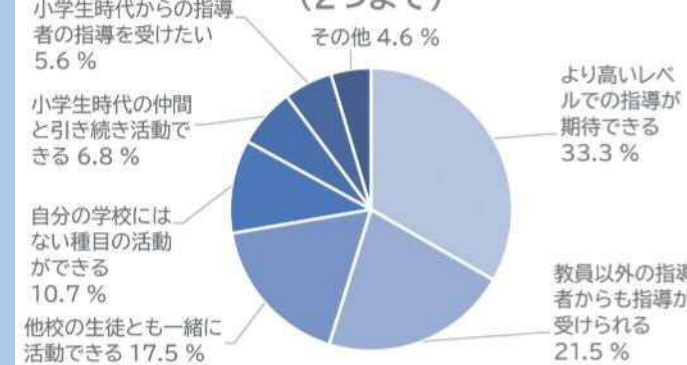


④ 「学校の部活動」を選択した理由(2つまで)



▲学校の部活動については、「同じ学校の仲間と活動できる」「活動場所が校内又は学校付近である」など、安心感を望む生徒が多い。

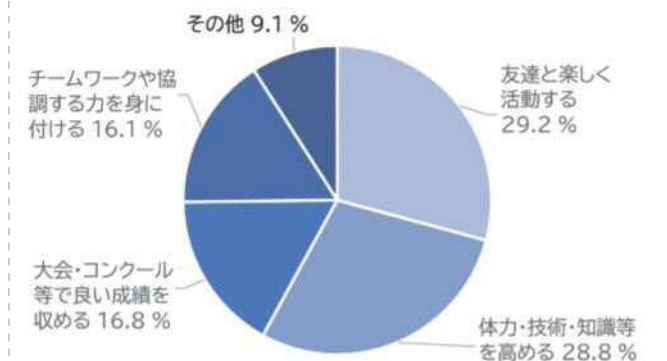
⑤ 「地域のクラブ等」を選択した理由(2つまで)



▲地域クラブ等については、高いレベルでの指導・活動を望む生徒が多い。

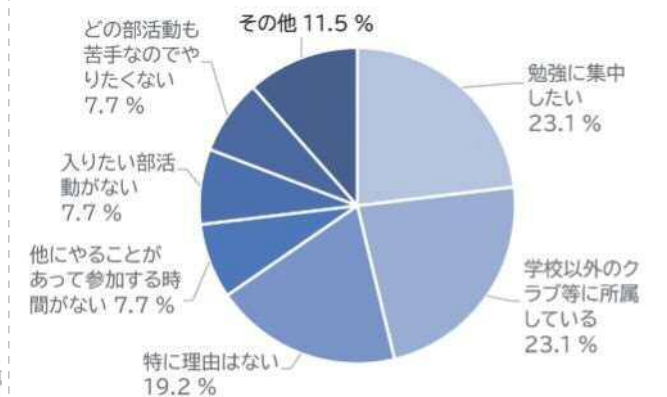
生徒対象アンケート ①～⑤

① 部活動に所属する目的(2つまで)



▲仲間と楽しく活動することに加え、自身を成長させるための目的を持って部活動に参加する生徒が多い。

② 部活動に所属しない理由(2つまで)



▲部活以外の活動に目的を持って取り組んでいる生徒もいる一方、部活動に価値を見出せないといった声もある。

自由記述でいただいたご意見（抜粋）

- 先生方の負担が減ることで、授業に専念してもらえる。
- どのような指導者が来るのか分からず不安。
- 子供のやる気に応えられるようにしてほしい。
- まだ町の今後の方針が分からない。
- 子供達の世界が校外にも広がると思う。
- 指導者の選定基準は明確にしてほしい。
- 学校の一体感や団結力、愛校心が薄れるのではないか。
- 良い指導者が見つかるか不安。
- 運営への協力など保護者の負担が増えるのではないか。
- 中総体や新人戦はどうなるのか心配。

自由記述については、ご紹介したもののほかにも非常に多くの貴重なご意見を頂きました。今後、基本方針を決定し、具体的な取り組みを進めていくにあたっては、生徒・保護者の皆さんへの丁寧な説明に努め、ご心配や不安の解消を図ってまいります。